

S1.16 テンスとアスペクト

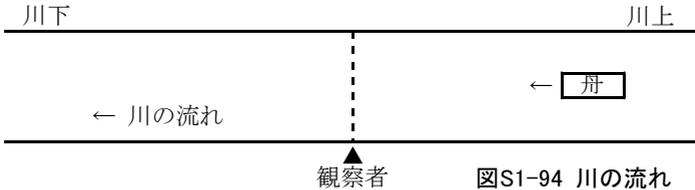
時(テンス)と相(アスペクト)

16章, C10章, A13章

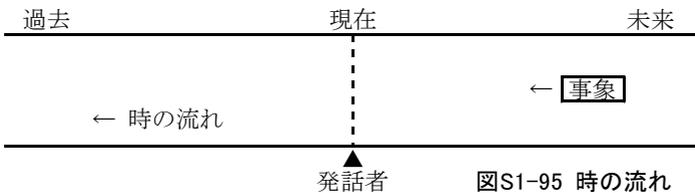
テンス

「テンス」とは「時」のことで、「過去・現在・未来」の3要素があります。

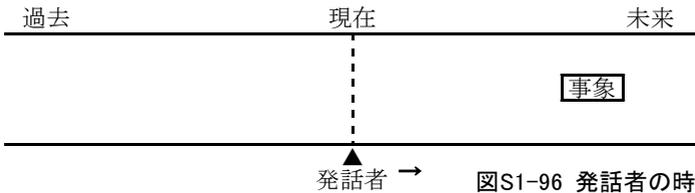
川の水は川上から川下に向かって流れます。



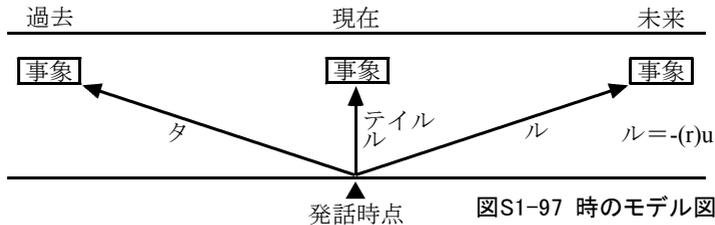
時間は未来から過去に向かって流れます。舟は「事象(出来事)」を表します。



「事象」を固定して「発話者」を動かすモデルにすると、次のようになります。



「日本語構造伝達文法」では「テンス(時)」のモデルを次のように決めています。



問S1-34 「私は明日学校へ行く／昨日学校へ行った」はモデルでどう表しますか。

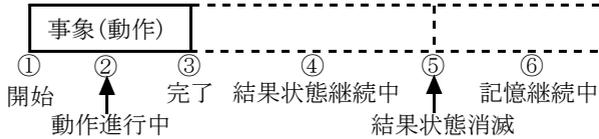
問S1-35 「私は今会社にいる／今本を読んでいる」はモデルでどう表しますか。

問S1-36 「私は今会社にいる／明日会社にいる」はモデルでどう表しますか。

アスペクト

相 「アスペクト」とは「相」のことで6つの「局面」があります。
「アスペクト」は「局面指示体系」という意味でも使います。

動作には①～⑥の局面があります。「着る」という動作で考えてみます。



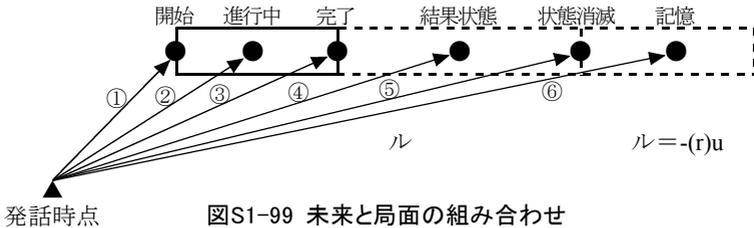
図S1-98 6つの局面

- ① 着はじめる
- ② 着ている
- ③ 着おわる
- ④ 着ている (着た状態にいる)
- ⑤ 着ていおわる (脱ぐ)
- ⑥ 着ている (着た記憶・推測が今ある 例: 去年の成人式に着物を着ている。)

テンスとアスペクトの組合せ

時と相の組合せ

未来と局面の組合せ



図S1-99 未来と局面の組み合わせ

この矢印のついた線を「言及線」といいます。

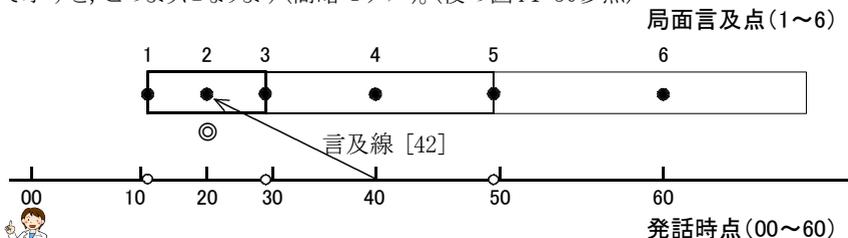
「未来」と局面の組合せでは言及線は右上を向きます。

- ①は「未来・開始」です。 あした8時に着物を着る。
- ②は「未来・進行中」です。 あした8時10分ごろ着物を着ている。
- ③は「未来・完了」です。 あした8時半に着物を着おわる。
- ④は「未来・結果状態」です。 あしたの昼ごろは着物を着ている。
- ⑤は「未来・状態消滅」です。 あしたの夕方に着物を着ていおわる。
- ⑥は「未来・記憶」です。 あさってはもう前日に着物を着ている。

問S1-37 未来の「着ている」が表すのは「未来・進行中」だけですか。

時と局面の組合せを1つの図で表示 ……2桁時相図

前のT1.3では時と局面の組合せを未来・現在・過去の3つの図で示しましたが、1つの図で示すと、このようになります(簡略モデル)。(後の図T1-30参照)



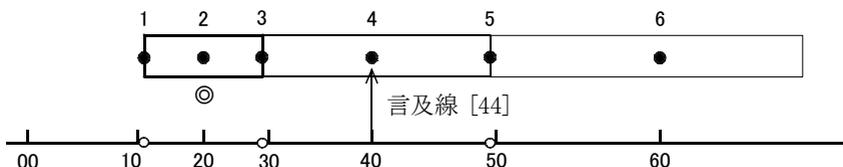
図T1-25 発話時点と局面の位置関係を2桁数で表す・簡略モデル

- ★1~6は局面の番号で、局面言及点を表します。
- ★00~60は発話者の発話時点です。この時点で発話者が発話します。
- ★10~60は、それぞれ1~6の位置に対応しています。
- ★1,3,5の下の「○」は、局面の変わり目が表現できないことを示しています。

言及線 ……ある発話時点からある局面に言及することを表す矢印です。

- ★上の図の言及線[42]というのは、40の発話時点にいる発話者が局面2に言及していることを表します。40+2=42 という単純な計算で出ます。
- ★過去の場合はこのように、10位の数(4)が1位の数(2)より大きくなります。
言及線[42] …… 4>2 過去 (時) / 2 進行中 (局面)
[42] [過去・進行中] 例「着物を着ていた」

- ★現在の場合は10位の数(4)が1位の数(4)と同じになります。(40+4=44)
言及線[44] …… 4=4 現在 (時) / 4 結果状態継続中 (局面)
[44] [現在・結果状態継続中] 例「着物を着ている」



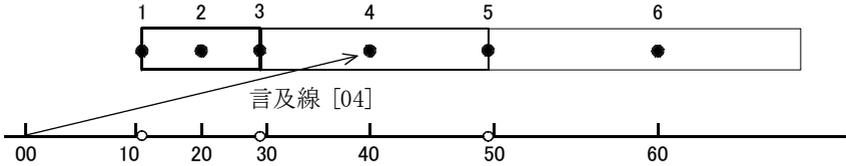
図T1-26 現在を表す言及線

問T1-20 時間関係を2桁の数字で表示することにはどんな利点がありますか。

★未来の場合は10位の数(0)が1位の数(4)より小さくなります。(00+4=04)

言及線[04] …… 0<4 未来 (時) / 4 結果状態継続中 (局面)

[04] [未来・結果状態継続中] 例「着物を着ている」

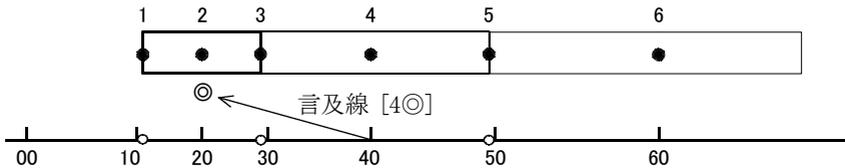


図T1-27 未来を表す言及線

★非局面で事象を捉える場合は、たとえば言及線は[4◎]のようになります。

言及線[4◎] … 言及線は左を向く 過去 (時) / ◎ 事象 (局面)

[4◎] [過去・事象] 例「着物を着た」

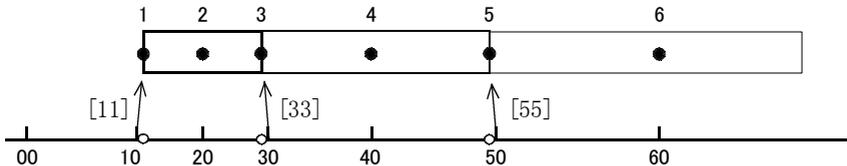


図T1-28 非局面で事象を捉えることを表す言及線

局面の変わり目に正確な現在はない

言及線[11]の場合に想定される表現は「今、着る」ですが、これは直近未来になっています。言及線[33]では「今、着た」が、言及線[55]では「今(まで)着ていた」が想定されますが、いずれも直近過去になっています。矢印は傾きます。

このように、局面の変わり目は現在として表現することはできません。このことを図では局面1, 3, 5に対応する時点に○印をつけて示しています。



図T1-29 局面の変わり目の現在

問T1-21 [02], [24], [64], [6◎]の例を考えてください。

問T1-22 [33]はなぜ正確な現在ではなく直近過去になるのですか。